

技術開発部報告書情報シート

記入年月日:1999年3月1日

情報No.	K-98-5	情報区分	プラ処理協研究報告
-------	--------	------	-----------

題名 報告書名	廃プラスチックの焼却技術に関する調査研究				
報告年月	1998年3月	ページ数	75	著者・出版元	プラ処理協

【キーワード】

処理方式	焼却	要素技術	ガス化、熔融、山元還元
樹脂類別	プラ一般	化学物質名	ダイオキシン、HCl
形状別	シュレッダーダスト	用途別	廃自動車
法規制	廃掃法、大防法	国別	日本

調査 研究 内容	<p>焼却時に発生するダイオキシンが大きな社会問題となっている。 このダイオキシン問題をサーマルリサイクルに関わる重要な問題として捉え、併せて産廃系、特に 廃家電、廃自動車、廃容器包装の処理の動向について調査した。</p>
調査 研究 結果	<p>ダイオキシン問題についての社会的動向を新聞情報の抄録、厚生省の新ガイドラインを中心にまとめた。 また、ガス化熔融炉、自動車のシュレッダーダスト処理、排ガスの高度処理システムについて実証 炉、実用機を訪問調査し、その結果をまとめた。</p>
備考	